学校番号	1202

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	Joy　of Music（教育芸術社）						
副教材等	ヒットソング大全集 2026 年版（徳間書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌唱」「器楽」「鑑賞」「創作」の４つの分野を年間通して学習します。
・様々な音楽表現を通して感性を高め、音楽文化の多様性を尊重する態度の形成をめざします。
・学習活動では個人活動以外に、合唱や少人数グループで合奏や創作課題に取り組みます。
・学習の到達度は、授業態度、ワークシート、実技テストおよび提出作品で評価します。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
曲想と音楽の構造や音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
自己のイメージを持って音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聞くことができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
主体的に・協同的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。
知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身につけたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとする。
作品をお互いに聞き、講評しあう。また文化祭での展示発表を意識して作品作りを行う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	①音楽を形づくっている要素の働きについて実感を伴った理解による「知識」の習得と実践。 ②音楽の多様性の理解。 ③創意工夫などを生かした音楽表現をするために必要な技能（演奏・創作・言語化）を身につけ、作品に表すことができる。	①音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えている。②それをどのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながら良さや美しさを味わって聴いたりしている。	①知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身につけたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとする。 ②粘り強い取り組みの中で、自ら学習を調整・試行錯誤・テスト・チェックすることができる。 ③各種提出物、作品の完成度。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	歌唱	【斉唱】 ふるさと、川の流れのように 桜の栞、校歌 【強弱緩急をつけて歌う】 「時代」「アイノカタチ」 楽譜より強弱表現を考え歌う	a: 曲種や表現形態に応じた発声を身につけている。 b:歌詞や伴奏から勘定を感じとり、個性や意図をもって表現を創意工夫している。 c:主体的、協働的に歌唱練習・パート練習に取り組んでいる。	・実技テスト	・実技テスト	・観察 ・練習態度
	創作	【ボディーパーカッション】 8ビート、グループ発表 強弱や速度の緩急	a:音楽を形づくっている要素の働きについて実感を伴った理解による知識の習得と実践。 b:各国の音楽文化を調べ、表現意図をもって創意工夫している。 c:粘り強い取り組みの中で、自ら学習を調整・試行錯誤・テスト&チェックすることができる。講評会での自作品の解説と他作品を評価できる。	・作品 ・ワークシート	・作品 ・ワークシート	・ワークシート ・鑑賞態度
	鑑賞	【楽曲紹介をしよう】 共通のテーマ「元気になれる曲」に沿っておすすめしたい楽曲を調べ、プレゼンを行う	a:様々な曲を知ろうとしている b:曲や演奏に対して、根拠を持って自ら味わい、批評することができている。芸術としての音楽と文化的・歴史的背景、他の芸術や文化との関わりを総合的に理解している。 b:音楽と人間の感情との関わり及び社会における音楽に関わる人々の役割について理解している。 c:主体的に深く音楽を聴取し、グループでの感想共有の場では協働的に活動に参加している。	・レポート	・レポート	・レポート ・鑑賞態度
2学期	歌唱	【3部合唱、ソロパート】 ジョイフルジョイフル、ホールニューワールド 文化祭でのステージ発表	a:　曲種や表現形態に応じた発声を身につけている。 b:歌詞や伴奏から勘定を感じとり、個性や意図をもって表現を創意工夫している。 c:主体的、協働的に歌唱練習・パート練習に取り組んでいる。	・ステージ発表 ・個人実技テスト	・ステージ発表 ・個人実技テスト	・観察 ・練習態度

	鑑賞	【楽曲紹介・インタビュー記事を読み解こう】 自分の好きなテーマを設定し、文化祭で展示発表をする。その曲の特徴や作詞作曲者の表現意図など曲の良さを音楽記事から読み解き、自分の言葉で紹介する。 【ウェストサイド物語】 ミュージカルの特徴や面白さ、民族対立や恋愛など作品のテーマと楽曲の関係を開設・鑑賞する。	a:インタビュー記事に使われる用語や言語表現を読み解き、自分なりに構成企画し、展示発表作品を作っている。 b:曲や演奏に対して、根拠を持って自ら味わい、批評することができている。芸術としての音楽と文化的・歴史的背景、他の芸術や文化との関わりを総合的に理解している。音楽と人間の感情との関わり及び社会における音楽に関わる人々の役割について理解している。 c:主体的に深く音楽を聴取し、グループでの感想共有の場では協働的に活動に参加している。音楽の多様性について尊重する態度を身につけている。	・楽典テスト ・ワークシート	・楽典テスト ・ワークシート	・観察 ・ワーク提出 ・ワークシート
3学期	器楽	【トーンチャイム合奏】 「Story」「アイノカタチ」	a:トーンチャイムにおける基本的技能・知識を身につけ、楽譜を見て演奏することができる。 b:基礎的な楽曲から、自分たちの選んだ楽曲をピアノも加えた形で合奏する。 c:アンサンブルに自主的に取り組もうとしている。アンサンブルでは仲間に声を掛け合いながら教えあおうとしている。	・録音	・録音	・観察 ・練習態度
	鑑賞	【感謝の言葉を音楽にのせて】 卒業を前に感謝の手紙を書き、送りたい音楽のリンクをQRコードで作成し手紙に貼り付ける。	a:インターネットを使った音楽共有の方法の習得と実践。 b:音楽と人間の感情との関わり及び社会における音楽に関わる人々の役割について理解している。 c:主体的に深く音楽を聴取し、グループでの感想共有の場では協働的に活動に参加している。音楽の多様性について、尊重する態度を身につけている。	・作品	・作品	・観察 ・制作態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度